

2011年度

科目名	法学B				
担当教員	氏木 義明				
配当	文 1・教育1・人間1		コード	23007	
開期	後期	講時	火曜日3限	単位数	2
授業テーマ	人の生活関係の民法の知識と構造を学ぶ。				
目的と概要	主権者として法を知り、法を自らの問題として考えること。その意味において基本的に「法とは何か」を考えねばならず、加えて一番身近な民法を学ばせる。				
成績評価法	試験(70%)と平常点(30%)で総合評価する。				
テキスト	使用しない				
参考書	授業の最初に参考書を紹介する。ポケット小六法(有斐閣)				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	授業に参加しなければ解らない。また「ローマは一日にして成らず」である。そして「全ての道はローマに通ずる」もまた然りであります。前回までの内容を復習したうえで授業に臨んでください。				
講義計画					
<p>1・人の生活関係の法律</p> <p>1・民法の指導原理（自由主義か社会的自由主義か）</p> <p>2・権利能力と成年後見制度</p> <p>2・法律行為とは</p> <p>1・意思表示の問題</p> <p>2・取り消しと無効の行為</p> <p>3・代理行為</p> <p>4・条件・期限・期間</p> <p>3・人と財産関係</p> <p>1・所有と占有の意義</p> <p>2・時効について</p> <p>4・契約関係</p> <p>1・契約の種類</p> <p>2・売買契約の成立</p> <p>3・申し込みと承諾</p> <p>4・契約の効果</p> <p>5・解除（債務不履行と損害賠償）</p> <p>6・売主の担保責任</p> <p>5・不法行為</p> <p>1・過失責任と無過失責任</p> <p>6・親族・相続の関係</p> <p>1・特に、人工授精の問題・夫婦同氏の原則の問題に関すること。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					